

【教養学部 地域社会学科 各入試の選抜方法等】

■ 前期一般選抜

〈選考方法〉

第一次学力検査（「大学入学共通テスト」）、調査書、志願書により合格者を決定します。第二次学力検査（個別学力試験等）は実施しません。

●大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等

日程	必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点	
		教科	科目	科目選択方法				
前期一般選抜	2教科3科目または3教科3科目	国語	「国語」			150	課さない	
		地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1 科目選択（必須）		200 (150)		
		公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	2 科目選択可能（高得点1科目目が200点）				
		数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1 科目選択		150		
		理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から 2 (A)	(A) または (B)	150		
			「物理」「化学」 「生物」「地学」	から 1 (B)				
		外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1 科目選択		150		
					計 500 点			

- 1) 2教科3科目型または3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」と「公民」については、1科目を必須（200点）とし、複数科目受験の場合、他の1科目（点数が低い方：150点）を選択とすることが可能です。地理歴史で2科目選択も可能です。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3：1とします。大学入試センターから提供されたリーディングの成績（100点満点）を3倍して300点満点とし、リスニングの成績（100点満点）とを合わせて400満点としてから、150/400を掛けて150点満点に換算します。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。

- 5) 「大学入学共通テスト」の 500 点満点とします。
- 6) 調査書は点数化せず、主に受験者の本学科への適性を評価するために活用します。また、合格者の入学後の教育にも活用します。
- 7) 志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。

■ 中期一般選抜

〈選考方法〉

第一次学力検査（「大学入学共通テスト」）、第二次学力検査（個別学力試験）、調査書、志願書により合格者を決定します。

●大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等

日程	必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点 (試験時間)		
		教科	科目	科目選択方法					
中期一般選抜	3教科3科目	国語	「国語」		150	小論文 (800字程度)	300点 (100分)		
		地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」		1科目選択(必須) 2科目選択は不可			150	
		公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」						
		数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」		1科目選択			150	
		理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」		から2 (A)			(A) または (B)	150
			「物理」「化学」 「生物」「地学」		から1 (B)				
		外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」		1科目選択(必須)			100	
					計 700 点				

- 1) 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「地理歴史」と「公民」については1科目を必須とします。2科目選択はできません。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とし、リーディング75点・リスニング25点、合わせて100点とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 「大学入学共通テスト」(400)、個別試験(300)の700点満点とします。
- 6) 調査書は点数化せず、主に受験者の本学科への適性を評価するために活用します。また、合格者の入学後の教育にも活用します。
- 7) 志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。

■ 学校推薦型選抜

〈選考方法〉

小論文と調査書・推薦書・志願書の総合判断により合格者を決定します。

- 1) 「小論文」が 70 パーセント、「提出書類」が 30 パーセントの割合で合否判定を行います。
- 2) 志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 3) 出願資格は、全体の評定平均値 3.6 以上とします。

■ 大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜

〈選考方法〉

第一次学力検査（「大学入学共通テスト」）、調査書、志願書により合格者を決定します。第二次学力検査（個別学力試験等）は実施しません。

●大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等

日程	必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点
		教科	科目	科目選択方法			
大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜	3教科4科目または4教科4科目	国語	「国語」		100	課さない	
		地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」	1科目選択（必須）	200 (100)		
			「地理 B」				
		公民	「現代社会」「倫理」	2科目選択可能（高得点1科目目が200点）	100		
			「政治・経済」 「倫理、政治・経済」				
		数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択	100		
		理科	「物理基礎」「化学基礎」	から2 (A)	100		
「生物基礎」「地学基礎」 「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)						
外国語	「英語」「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」 「韓国語」	1科目選択（必須）	100				
					計 500 点		

- 1) 3教科4科目型または4教科4科目型の選抜方法を用います。その際、「外国語」を必須とします。「地理歴史」と「公民」については、1科目を必須とし、複数科目受験の場合、他

の1科目（点数の低い方）を選択とすることが可能です。地理歴史で2科目選択も可能です。

- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を3:1とし、リーディング75点・リスニング25点、合わせて100点とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 大学入学共通テスト(500)、調査書(100)の合計600点満点とします。
- 6) 志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 7) 出願資格は、全体の評定平均値3.3以上とします。

■ 活動評価学校推薦型選抜

〈選考方法〉

提出された研究・活動実績説明書、調査書、志願書等の書類の総合判定により第一次選考を行います。第一次選考合格者に、小論文、プレゼンテーション、及び面接を課し、第二次選考の成績のみで合格者を決定します。

- 1) 志願書は点数化せず、地域社会学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に用います。
- 2) 出願資格は、全体の評定平均値3.6以上とします。